

# 菊陽人 りさーち



いわみ けんしん  
**岩見 賢晋さん** (11歳)  
[上津久礼]

- 趣味  
サッカー
- 将来の夢  
サッカー選手
- 自分を一言で表すと  
いつも元気!
- 自慢  
字がうまい

「菊陽人りさーち」に掲載を希望される人は、はがきに「氏名」「年齢」「住所」「連絡先(昼間)」を明記のうえ〒869-1192菊陽町役場総合政策課「菊陽人りさーち」係までお送りください。  
注)掲載対象は、小学生以上で菊陽町に居住している人に限ります。親子、祖父母と孫など2人1組での掲載もできます。掲載が決まりましたら、こちらからご連絡させていただきます。



よしとみ しんせい  
**吉富 真生さん** (10歳)  
[中代]

- 趣味  
サッカー
- 将来の夢  
サッカー選手
- 自分を一言で表すと  
いつも元気!
- 自慢  
足が速い

# ゆたかな心をはぐくむ 人権のひろば

子どもの目、子どもの声  
人権  
作文シリーズ  
【No.32】

◆人権標語  
「たすけぶね 出すか出さぬか 君、どっち?」 菊陽北小学校 5年 堀川 智帆  
「いじめてる 見て見ぬふりは いじめと同じ」 菊陽北小学校 6年 宝本 小波

問い合わせ  
人権教育・啓発課  
☎232-2113

みんなで築こう 人権の世紀  
第63回 人権週間  
12月4日~12月10日(12月10日は人権デーです)

菊陽町  
人権ポスター・標語  
生活画展示  
のご案内

入場無料

町内保育園児や小・中学生が豊かな人権感覚を身につけるために取り組んだ作品(ポスター、標語、生活画)を多数展示します。



- 久保田一陽さん (武蔵ヶ丘北小5年)
- 開催日 12月12日(月)~12月16日(金)
  - 時間 午前9時30分~午後10時  
(最終日は午後3時まで)
  - 会場 ゆめタウン光の森 本館1F  
イーストコート(レストラン街側)
  - 展示物 生活画(各保育園児)  
人権ポスター・標語(各小・中学校生)
  - 問い合わせ 人権教育・啓発課

人によって態度をかえるのは、心をきざずつける

話し合うことの大切さ  
武蔵ヶ丘北小 5年 田上 夢斗

ぼくが、態度がえをなくすために出来たことなどは、見て見ぬふりをしないこととです。理由は、ある男の子が一方的に、責められるように注意されているところを見たことがあります。注意することは正しいけど、その人にだけ強い言い方で注意して、他の人には、やさしく注意するのがいけないと思いました。心の中では、「注意しなきゃ」と思っていました。

「他の人に何が言われそう」という思いがあったり注意出来ませんでした。その日は、もやもやしていました。たぶん、されていた人もしていました。もやもやしたと思います。ぼくは、おかしかった。ぼくは、している人と同じくらい悪いことをしていたと思います。態度がえは、自分の心もきざずつき、相手の心もきざずつけることだと思っています。

ぼくは、「差別は、必ずなくせる」で、話し合うことの大切さを学びました。今度からは、自分の気持ちを、はっきり言おうと思います。

◇二学期の校内人権集会に向けてみんな、身近な差別である態度変えについて



## きくよう文芸

### 菊陽句会報

もろもろのセピア色して秋の風	坂本百合子	冬支度手付かぬままに今日も暮れ	吉野 早苗
なかぞらに銀杏色づく風の途	田中 郁子	秋の蚊のか細きが来て我が腰に	井上久美子
金色に入日の海や秋の波	井 子文	大型機唸り出したる豊の秋	宮川ユキエ
無人駅色なき風に身を任せ	財津 早雪	畑道歩毎に暮れて秋の声	日高 妙子
コスモスの彩の加はる畑の隅	原野レイ子	天高しナイスショットの行方追ふ	曾我 育代
秋風や夫待つ夕餉温サラダ	力 幸子	落花生干せば鴉の餌となり	曾我トモ子
迷ひ道抜ける術なき秋あかね	寺尾千代子	名を問はれ手折りて渡す紫苑かな	紫藤 祥子
殉教の島の数珠玉ぼろぼろと	高橋 孝子	大空を画布と見做して柿大樹	村上 朋子
山峡の坂登りつめこぼれ萩	堀川 妙子	子や孫の堅き絆や秋彼岸	野口 令史
烏瓜真赤になつて鴉待つ	佐藤 健	コスモスを手折るべからず旅の人	松橋 強
木犀の時をたがはず咲きこぼれ	佐藤 節	金婚の小さき世界草の花	佐藤 澄世

### 短歌会

オーロラを見たしと思ひ七十年いまだ見ぬまま夢は終るか  
ニキ口余に育ったキャベツをうず高く積み上げてゆく直売所にて  
たゆまざる努力の果てと云うごとく老樹幾十年秋日に高し  
木犀の香り豊かに立ち仰ぐ高き梢に百舌は鳴き初む  
一人居の友の送れる新高梨を夕べ味わう家族集いて  
秋日差し黄葉すすむ公園の銀杏並木をひとり歩きぬ  
終の花一面に散り落ちて駅舎の中に香り漂う  
父親の靴を磨きて見送りしあの朝限り父に会わざり  
杉山に祭りの笛の音吸ひ込まれ社に注ぐ空の煌き

今村 貞子  
梅田 國雄  
河北 幸一  
菊川あさみ  
佐藤せい子  
下田 久子  
中村トシエ  
森 敦子  
山川 カヅ